

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



「津市おはなしグループ連絡会」の方々による「おはなし会」

令和7年1月15日（水）に「津市おはなしグループ連絡会」の方々が来校し、全学年を対象に、「おはなし会」を行っていただきました。3限目には、1年生・3年生・5年生に向けて、4限目には、2年生・4年生・6年生に向けて、それぞれの学年の発達段階に合わせた本を3冊ずつ準備していただきました。準備された本の原作は、日本だけでなく、海外の本も含まれています。本を通して、海外の文化を知るよい機会にもなりました。

この「おはなし会」ですが、前回5月に実施した時と同じように、語り手が、本に記載された内容をすべて記憶した上で、子どもたちを前に情感を込めて語っていくというものです。中には、10分を超えるお話もあり、その記憶力にはいつも脱帽してしまいます。おそらく言葉としてではなく、文章を情景に置き換えて覚えているのではと思っています。このことから、読書をすることで、感性が豊かになり、想像力が育つということにも納得できます。「津市おはなしグループ連絡会」の皆さん、ありがとうございました。



「くるりんペーパー事業」にご協力を！



栗真小学校では、津市が進めている「くるりんペーパー事業」に参加しています。紙のリサイクルマークがついた紙箱等の紙類の量に応じて、学校で使用するトイレットペーパーがもらえます。もしご家庭に紙箱等がありましたら、学校の東昇降口の下駄箱付近に置いてある回収ボックスの中に入れていただくと、ありがたいです。

- 【注意事項】
- ・空箱は、開いて持ってきて下さい。
 - ・ビニールや金属等紙以外がついているときそれらを取り外してください。

【次のものは回収できません】

- *箱の内側に、水や油がしみ出さないように加工されている紙類
 - ・カップ麺のふた
 - ・アイスクリームのカップやふた
 - ・ポテトチップスなどの紙の筒
- *ガムの銀紙、金色や銀色で印刷してあるもの
- *せっけんの箱など、においの付いているもの
- *汚れているもの

全校行事「赤白対抗しっぽとり」をしたよ！

1月15日（水）の20分休みに、全校で「赤白対抗しっぽとり」を開催しました。朝のうちは小雨がぱらついていましたが、行事を行う頃には、雨も上がり、日が照ってきました。大変寒い気候になり、インフルエンザが全国で流行っている中、栗真小の子どもたちはといえば、この日は、体調不良でお休みの子はいません。みんな運動場を元気に走り回って、楽しんでいました。

集団遊びでよく取り扱うこの「しっぽとり」ですが、運動会などで使用するタスキをズボンなどの後ろの方にひっかけながら走り回り、そのタスキを奪い合うゲームです。今回は、縦割り班を「赤白」の2つのチーム分けて実施しました。相手チームのタスキを奪うために走り回りますが、同時に自分のタスキを奪われないようにもしなくてははいけません。同じチーム同士協力しながら、相手チームのタスキを奪っている姿も見られました。チームで協力した方が、より多くのタスキを奪うことができますようです。子どもたちは、勝ち負けよりも、寒い季節に運動場で元気いっぱい走り回る気持ちよさの方に満足しているようでした。



3年生で食教育をしたよ！

1月20日（月）の1限目、白塚小学校の栄養教諭の先生に来ていただき、3年生で「食事のマナーを見直し、正しいおはしの使い方を身につけよう」をテーマにした食教育を行っていただきました。導入では、おはしの数え方や、人の一生の中でのおはしのかかわりについて学んだあと、NHK教材の動画をみんなで視聴しました。子どもたちは、動画を見ながら、「食事のマナー」と「おはしの正しい持ち方」について関心を持つことができたようです。

次に、「おはしの持ち方や使い方」を、黒板に掲示したカードや、タブレットの動画を見たりしながら練習しました。そして次は、「豆つかみの練習」です。お皿の中の豆を、はしでつかんで別の皿へ移動させます。30秒間で何個移動させることができるか試してみました。中には、10個以上移動させることができた子もいました。正しいはしの持ち方や使い方を行っている子ほど、たくさんの豆を移動させることができたようです。

最後に子どもたちは、「おはしの正しい持ち方や使い方が分かった」「おはしは日本の文化であることが分かった」などの感想がありました。

